



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2019年
8月号
(第37号)

今月のことば

「施しをするときは、右の手のこと
 を左の手に知らせてはならない。」
 新約聖書
 マタイによる福音書6章3～4節

2019～2020年度 主題

クラブ会長 深尾香子「等身大を究めよう」

東新部部长 小川圭一(東京世田谷) 「心を尽くして、YMCAのために。」

東日本区理事 山田敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!!」

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)「より良い明日のために今日を築く」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です)

今月の強調テーマ: CS(Community Service:地域社会・隣人奉仕活動)

3クラブ合同“納涼”例会プログラム

東京町田コスモスクラブ

東京町田スマイリングクラブ

東京多摩みなみクラブ

日時: 8月6日(火) 18:30～20:30

会場: ベルブ永山4階調理室

会費: 1,500円

司会: 石田孝次 受付: 伊藤幾夫

*開会点鐘 東京多摩みなみ 深尾会長

*ワイズソング 一同

*今月のことば 伊藤幾夫

*出席者紹介 各会長

*本日の段取りとシェア・マインド紹介

深尾会長

(食事準備)

*乾杯 東京町田コスモス 松香会長

*会食

*クラブ報告

*YMCA ニュース・連絡等

*ハッピーバースデイ/アニバーサリー

*YMCA の歌 一同

*閉会点鐘 東京町田スマイリング為我井会長

巻頭言「たまみ 全開！」



たまみ＝東京多摩みなみクラブにとって、7月、8月は本領発揮の月といえるでしょう。一昨年の8月に町田市野津田にある「農村伝道神学校」の農地をお借りして、「ぼんぼこ農園」が始まりました。わがクラブの藤田智さん(NHK E テレ趣味の園芸「やさいの時間」で有名: 恵泉女学園大学教授)の陣頭指揮のもと、農作業を行い収穫もあがっています。7月に仙台で開催されたアジア太平洋地域大会でも、クラブメンバー7名が参加して、玉ねぎなどを販売しました。また、7月27日(土)、28日(日)には、地元多摩市落合ふるさと祭りに出店し、自家製玉ねぎ入りのカルビドッグ、玉ねぎを販売しました。わがクラブにとって、農園のほかに、新たな活動が昨年度から始まっています。それは地元NPO(シェア・マインド)との連携であり、フード・ドライブ事業への第一歩となっています。すでに、仙台大会でもクッキー販売として実現しました。また、今月は、東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブとの合同「納涼例会」を開催しますが、食材の一部として、シェア・マインドに寄せられたフードロス材料を使っての料理を予定しています。8月24日(土)東京YMCA 夏まつりにも出店を予定しています。“たまみ”はまさに全開状態といえます。(伊藤幾夫記)

8月のHappy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》綿引美代子(4日) 小野実(19日)

《結婚記念日》該当者なし

7月例会	在籍14名 (内広義会員2名) 例会出席20名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			11名	1名	切手 0g (今年度累計 0g)	使用済み切手、少しでもご持参ください	オークション 0円	(今年度累計 0円)
			出席率 100%	メネット 1名	ぼんぼこファンド (調整中)円		スマイル 8,796円	
			ゲスト・ビジター 8名		(今年度累計 円)		(今年度累計 8,796円)	

7月例会報告

7月2日(火) 18:30 から7月例会がベルブ永山3階講座室にて開催されました。司会は石川さん、「今月のことば」は深尾さん、受付は石田さん。深尾会長による開会点鐘で始まり、部長公式訪問の小川部長の司式でクラブ役員就任式が行われました。



深尾会長の所信表明では「自分にとって2期目の会長となるので、具体的なCS活動を展開していきたい。そのひとつとして、地元NPOとの連携でフードドライブ事業を考えています」との表明がなされました。



小川部長からは「自分にとっても2回目の部長となりますが、かなり以前のことなので、新たな気持ちでやっていきたい。特に強調したいのは部内における“交流”です。交流によってコミュニケーションをはかり、ワイ

ズの楽しみを全国に発信していきましょう」とアピールされて、10月12日(土)に開催する部大会への出席を促されました。レストランに移動して全員で会食。今月のゲストスピーカーは今年の4月にBF代表として、東南アフリカ区を訪問された比奈地康晴さん(東京クラブ)です。「アフリカの旅が教えたこと」と題して、スライドとペーパー資料を用いて説明された。4カ国(ザンビア、タンザニア、ケニア、ウガンダ)を訪問し、人類発祥の地と言われるザンビアのルサカは感慨深いものがありましたとのこと。YMCA報告、部役員からひとことなどがあり閉会となりました。《出席者》:「メンバー」11名:石川、石田、伊藤、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、峰岸、綿引、小野「メネット」1名:田中直美「ビジター」8名:小川圭一、太田勝人、張替滋夫、比奈地康晴、小原史奈子、佐藤茂美、村野繁、朝倉正昭 (伊藤記)



7月8日(月) 19:00 から、ベルブ永山4階視聴覚室にて7月第2例会が開催されました。開催が近づいた落合ふるさと祭りと、YMCA夏まつりに関する詳細整理、8月の3クラブ合同納涼例会のスケジュール確認、9月例会プログラム(2部構成のメンバースピーチ開催)、多摩社協への助成金申請についての話し合いが行われました。《出席者》「メンバー」9名:石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、深尾、峰岸、綿引「ゲスト」1名:松本靖子 (小早川記)

7月第2例会(役員会)報告

7月8日(月) 19:00 から、ベルブ永山4階視聴覚室にて7月第2例会が開催されました。開催が近づいた落合ふるさと祭りと、YMCA夏まつりに関する詳細整理、8月の3クラブ合同納涼例会のスケジュール確認、9月例会プログラム(2部構成のメンバースピーチ開催)、多摩社協への助成金申請についての話し合いが行われました。《出席者》「メンバー」9名:石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、深尾、峰岸、綿引「ゲスト」1名:松本靖子 (小早川記)

3クラブ合同例会に寄せて

8月例会は、3クラブ合同例会が実現しました。各会長から「合同例会への思い」を寄せていただきました。

東京多摩みなみクラブ

深尾香子会長

CS事業の充実には、近隣クラブと交流し課題を共有することも大切です。3/9の区会長研修会、5/25の在京会長会という機会を得て歩み寄り、今年度の部長方針とも合致する中で今日を迎えました。大いに語り合ひましょう。



東京町田コスモスクラブ

松香光夫会長

新しい試みとしての集まりを楽しみにしています。発展につながるきっかけになるようにと期待しています。当クラブでは、今期からファンド集めに資するようにと、ミツバチ生産物を継続的に販売することにしました。よろしくおつきあい下さい。



東京町田スマイリングクラブ

為我井輝忠会長

東京多摩みなみクラブの提案でわが東京町田スマイリングクラブと東京町田コスモスクラブとの3クラブ合同例会が開催されます。近隣地域にありながら十分な交流の機会を持つことが出来ませんでした。今回その機会が実現し、大変うれしく思います。地域に根ざしたそれぞれの取り組みを学び、今後の参考になれば幸いです。



ぼんぽこ農園だより

今年度は玉ねぎ、じゃがいもは落合ふるさと夏祭り、キュウリはYMCA夏まつり。8月末に植付けする大根、白菜、キャベツはYMCA秋まつりに向けて育てます。また、9月10日には、新たに、らっきょう、ニンニクに挑戦予定です。漬け込み保存食品を作製してみようと計画。いずれは、大豆を育ててお味噌作りにも挑戦しよう。夢は大きく。藤田さん監修の元、有意義な時間を過ごしましょう。今後ブリテンで作業日のご案内を発信していきます。(滝口記)

多摩市・落合ふるさと祭り報告

7/27(土)、28(日)、落合ふるさと祭りに昨年に続いて出店しました。カルビドッグと玉ねぎを販売し、心配した台風の影響もあまりなく、1日目は36,450円、2日目は45,750円を売り上げました。(参加者:石田、伊藤、真藤、田中夫妻、滝口、峰岸、藤田、石川、小早川、綿引、井上(ゲスト、佐々木、松本))(伊藤記)



田中夫妻、滝口、峰岸、藤田、石川、小早川、綿引、井上(ゲスト、佐々木、松本))(伊藤記)

第 28 回アジア太平洋地域大会大成功

7月19日(金)午後1時過ぎ、仙台国際センターにて、「ACTION! 前へ進もう」をテーマとして、第28回アジア太平洋地域大会が、田中博之アジア太平洋地域会長の開会宣言、点鐘で開幕しました。



今大会は、3日間の会期中で、講演、被災地ツアー、活動報告等を通じて、国の内外から集結した811名の参加者が「大震災被災地の今」を地元の方々の肉声で聴き取り、自分の目で確かめ、心に深く刻み、他人事ではなく、自分事として出来ることは何か？身近な人々にどう伝えるか？を学びました。会場では、これらを誰彼となく自然に意見交換する様子が散見され、お互いがワイズメンであるという共通の信頼によって成り立つ価値ある光景でした。また「ワイズメン Ver.2」に向かって進もうと話された国際書記長のメッセージは我々の羅針盤と成るもので、終



始意義深い3日間でした。クラブからの貴重な補助も得て7名(小野、伊藤、田中夫妻、石田、真藤、深尾)が参加出来たことに感謝致します。これからは被災地を「学びの場」とも言い直し、エールを送り続けて行きましょう。(深尾記)

《参加者の感想》

「火災による京王線全線ストップにより、あらゆる手段を講じて死ぬ思いで仙台に向かいました。東京多摩みなみクラブのメインイベント、ロス食材による手作りぼんぼこクッキーを何としてでも届けなければ!!の思いしかありませんでした。新幹線に乗り遅れても、根性でミッション完遂し、その上クッキーは完売と言う結果に疲れも吹っ飛びました。国際色豊かな、Y'sの会で楽しむことができました。」(真藤)

「仙台アジア太平洋地域大会に先立って7月16日午後6時にバルブ永山の調理室に深尾会長、真藤さん、滝口さん、シェア・マインドの松本さんと私の5人

が集まり、素人パティシエが悪戦苦闘で美味しいぼんぼこクッキーが出来上がりました。仙台大会では、すぐ完売し十分手応えを感じ取ることができました。」(石田)

ありがとうございました！

この場をお借りして、当クラブのメンバーの皆さまのみならず、大会の企画、運営にご尽力いただいた皆さま、寄付、大会名簿広告にご協力いただいた方々そして大会に参加いただいた多くの方々に心からの御礼を申し上げます。

2017年7月に仙台YMCAに、東日本区の役員の方々、北東部のリーダーの方々にお集まりいただき、仙台でのアジア太平洋地域大会開催への私の思いをお話しし、お受入れいただいてから約2年の間、大会実行委員会の皆さまが、それぞれの持ち場で、さまざまな検討、工夫を重ね、実行に移し、大会を成功に導いていただきました。大会の最中、さまざまなトラブル、ハプニングもありましたが、それらを差し引いても「成功」という言葉を使わせていただいても差し支えないと信じています。

大会に先立って、国際議会、アジア太平洋地域議会を地元のワイズ、仙台YMCAの皆さまのご協力で開催できたこと。それらの参加者が大会にも参加することで、国際色がより豊かな大会になったことも嬉しく思っています。

大会を日本で開催することの目的のひとつは、大会の開催準備、運営を通じて日本のワイズ運動がより生き生きとしたものとなることでした。この目的が達成されたことを願い、今後、各場面で生かされていくことを切に祈っています。

次回のアジア太平洋地域大会は、2021年8月に台湾南部で開催されます。今回、台湾からは113名の参加者がありました。これへの答礼の意味を含め、多くの皆さまの参加をどうぞよろしく願いいたします。(田中記)

アジア太平洋地域大会応援コラム完結

アジア太平洋地域大会が成功裡に終了したことに感無量です。当クラブの田中さんが会長を務めるアジア太平洋地域の大会をクラブ挙げてサポートしていること、丁度1年前の8月号からブリテン誌上に「応援コラム」の掲載を始めました。当初の目標800名を見事達成し、また、ご協力いただいた仙台YMCAのスタッフ、学生さんや、アトラクションの協力者の皆さん加えると、ほぼ1,000名の参加者となりました。当クラブからも7名が参加し、ぼんぼこ農園



産玉ねぎの販売、クッキーの販売も行いました。また、クラブからの献金、大会名簿への広告掲載も行うことができました。みなさんのご協

力に感謝です！

(伊藤記)

第1回東新部評議会行われる

7月13日(土)13:00から第1回の東新部評議会が東京YMCA山手センターで開催されました。出席は27名、当クラブからは、深尾会長、伊藤、小早川の3名が参加しました。小川部長(東京世田谷)の開会点鐘、部役員就任式、部長挨拶・所信表明がなされました。議事の中で、前年度決算報告、今年度予算案などが承認されました。報告の中では18-19年度CS推進賞の授与式が行われ、わがクラブが受賞し、1万円を受領しました(写真下:左から深尾会長、神保直前部長)。表彰理由は「廃棄食材を使用したチャリ



ティ食事会の試行」です。東新部の年間予定が示され、2020年2月に久しぶりにフレッシュワイズセミナーの開催が決まりました。各クラブ報告では、深尾会長が「ロス食材を使ったお菓子の作成・販売」と「農園カレンダーによる収穫物の調整」に取り組んでいることを説明しました。また、



輪番により当クラブが2020年度の東新部大会のホストクラブとなることが確認されました。最後に伊藤さんが東新部監事としての講評を行い、閉会となりました。(小早川記)

これからの予定

- ・8/13(火) 8月第2例会 ベルブ永山講座室
- ・8/24(土) 東京YMCA夏まつり 東陽町センター
- ・9/3(火) 9月例会 ベルブ永山講座室
- ・9/6(金)~8(日) ニュースボランティア・リーダーズフォーラム
- ・9/9(月) 9月第2例会 ベルブ永山講座室

編集後記 仙台大会が成功裡に終わって、ホッとしています。一番心配された、参加者の健康問題や事故等が全くなかったことがなによりでした。梅雨の長引きも幸いしました。気温が高くなく、雨にも降られずにラッキーでした。伊

YMCA ニュース

担当主事: 小野 実

YMCA運動推進へのご協力に感謝いたします。主なイベント予定は下記の通りとなります。

◆東京YMCA夏まつり

8月24日(土) 11:30~15:30 東陽町センター

◆第20回アジア・太平洋YMCA大会

4年に一度開催される大会です。50年ぶりに日本が会場となり、テーマは“自然の恵みに抱かれ、平和に向かって生きる”です。

9月2日(月)~6日(金) 日本YMCA同盟東山荘

◆国際協力一斉街頭募金

9月14日(土) 13:00~17:00 新宿駅周辺

◆第33回インターナショナル・チャリティーラン

障がいを持つ子どもたちがYMCAのキャンプに参加することができるように行われるリレー形式のマラソン大会です。

9月23日(月・祝) 10:00~14:30 都立木場公園

※ ボランティア集合時間は担当内容によって異なります。

シェア・マインドとのコラボ事業に向けて

NPO法人シェア・マインド

(松本靖子代表)とのコラボ

レーション事業の第1弾と

して、仙台大会での販売に

向けてクッキーの原材料の大半となる有塩バターと小麦粉、三温糖の全面協力をいただきました。ベルブ永山調理室で生地作りと温度管理、タヌキの型抜き作業、オーブンの見張り、乾燥と放熱管理、袋詰めなどを行い、見事完成(写真)。仙台大会では十分な手応えを感じ取ることができました。



コラボの第2弾は、昨年につき、滝口さん、峰岸さんのお力添えで落合夏祭りに参加しました。カルビドッグに加えシェア・マインドさんからロス食材の提供を受け、子供向けに“黒ひげゲーム”を取り入れた景品

配布を行いました。また、8月24日(土)には、恒例の東京YMCA夏まつり(東陽町)でコラボ事業の第3弾として、ロス食材の中から料理の素、焼肉のたれなどの提供を受け、来場者に寄付を呼びかけ、そのお礼品としてロス食材をお持ち帰りいただく新たな試みを検討しています。好評をいただいている“冷やしたぬきうどん”が、装いも新たに見事に変身を遂げる予定です。乞うご期待。(石田記)

連絡先: 〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯) 090-9347-7906

例会日: **本例会** 第1火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00~21:00 会場: ベルブ永山

会費送金口座: 多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ